



朝一番に園舎内を巡ってみると、ちゅうりっぷ組では子どもたちが粘土遊びや段ボールを使ってのスマホ作りを楽しんでいました。さくら組では子どもたちが、空き箱やスズランテープを使って製作活動に取り組んだり、クリスマスの曲に合わせて楽器遊びをしたりしていました。ゆり組では子どもたちが、毛糸のマフラー編みに取り組んでいたり、ベルで楽器遊びをしたりしていました。

風のない快晴の穏やかな一日のため、子どもたちは遊具で鬼ごっこをしたり、タイヤ跳びや一本橋渡りをしたり、園庭では元気に身体を動かしていました。タイヤ跳びでは何度も挑戦を繰り返し、できなかったことができるようになった子の笑顔が素敵でした。

大好きな色水作りや泥団子作りに励む子どもたちは、「園長先生、見て！」と完成した色水や泥団子を自慢そうに見せてくれました。何度も試行錯誤を重ねながら工夫しているため、日に日に完成度が上がってきています。『遊びは学び』ということを実感しています。

(①② 年少組の子どもたちの様子 ③④ 年中組の子どもたちの様子 ⑤⑥ 年長組の子どもたちの様子)